

| | | | | | |
|--|---|------|----|--|--|
| 議長 | 局長 | 局長補佐 | 係長 | 回議 | 主査 |
|  |  | | |  |  |

北栄町議会議長 井上 信一郎 様

(産業建設常任委員会)

北栄町議会議員 森本真理子

平成26年北栄町議会 委員会研修報告書

| | | | |
|---|-------------------------|---|---------------|
| 1 | 日 時 | 平成26年10月28日(火)～29日(水) 1泊2日 | |
| 2 | 調 査 地 | 愛媛県内子町・愛媛県今治市 | |
| 3 | 調 査 内 容 | (内 容) | (場 所) |
| | | (1)地産地消の取り組みについて | フレッシュパークからり |
| | | (2)食と農のまちづくり条例について | 今治市役所・さいさいきて屋 |
| 4 | 調査結果 又は概要 (意見・感想) | <p>(1)地産地消の取り組みについて (フレッシュパークからり)</p> <p>「からり」の特色として、出荷物は内子町の住民が町内で栽培した生産物のみ、食の安全、安心を重視、景観を生かした直売所作りをめざす。800種類を生産し、売り上げは、H.25年度6億9千万円。家庭で食べたい野菜を出荷するため販売額の100万円以下の方が全体の68%を占める。高齢化が進む中、生きがい対策の一環になっている。</p> <p>あちこちに直売所ができ、販売額が頭打ちになってきている中、「じゃばら」(ゆがはしたかみ草)を使った独自の商品化(ジュース、ジャム、ピール)がはかられている。その他、敷地内の景観が良く、川も近く子どもから高齢者まで買い物だけでなく、日ゆくりくつろげる場所となっているのは素晴らしい。報道を利用して、県内外から集客している。</p> <p>北栄町には、農産物はたくさんあるのに、それだけには終わっている。もう一歩前に進めたいところ。</p> | |

(2)食と農のまちづくり条例について (今治市産業部森林振興課・さいさいきて屋)

- ・昭和57年の市長選挙に新しい大型給食センターの建設を主張する現職と自校式調理場を推進する新人があらた。新人が当選したという話を聞いた。それ以来、学校給食調理場の自校式化、学校給食への有機農産物の導入、地元食材の優先使用等取り組んでこられた。北栄町では調理部門の民営化が進む中だが、安心・安全な地元産の食材をなるべく使う事は必ず守ってほしい。条例が期待することの1つに「市民や子どもたちに今治の食を食べてもらい、地域の農林水産業を支えていただきたい」とあるが、同感である。北栄町の人に地元の野菜のファンになってもらい、北栄町の農業者と消費者が手を取っ合って農業を支えてほしいと思う。
- ・「さいさいきて屋」は、広い店内と品揃えに驚いた。平日だというのに果外車の多い事。販売額 21.8億。まるでスーパーのようなようだった。

(3)まとめ

今治市は30年前から取り組んでこられた地産地消が今花開き、軌道にのってきたように思った。

北栄町でも食の大切さ、農業のもたらす効果を見直し、取り組んでいく事が必要だと思う。

プラントが来たら、1か所に北栄コーナーもくじ地元産・安全にこだわった野菜・加工品・肉等売り出してはどうだろうか。近くにはパン工房やアイスクリーム工房等、公園等旧いてもあまたの施設を。

野菜をとおし、元気な体作りをめざす。医療費の大幅な削減につながるのではと期待する。

提出締切(平成26年11月10日)

調査結果
又は概要
(意見・感想)

4